

33. 森林整備事業＜公共＞

令和9年度予算概算要求額 165,273百万円（前年度 127,133百万円）

＜対策のポイント＞

森林吸収源の機能強化や国土強靱化、森林の集積・集約化の加速化に資する、**間伐、主伐後の再造林、林道の開設・改良等**の推進に加え、**林野火災対策、クマ類等対策**、花粉発生源対策としての**伐採・植替え、路網整備等**を推進します。

＜事業目標＞

- 人工造林面積 3.5万ha〔令和6年度〕→ 4.5万ha〔令和12年度〕
- スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減〔令和15年度まで〕、5割削減〔令和35年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

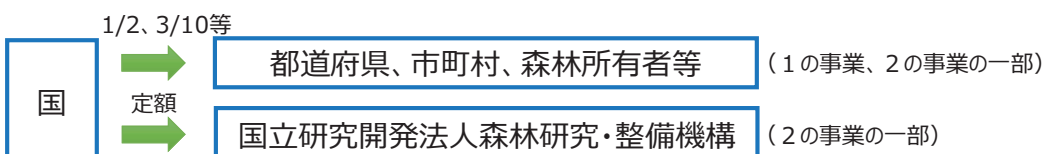
1. 間伐や再造林、路網整備等

- ① 省力化・低コスト化を進めつつ、**間伐や再造林等の適切な森林整備**を推進するとともに、基盤となる**林道の開設・改良等**を推進します。
- ② 森林資源の循環利用に向け、**林業適地における重点的な林道の整備や確実な再造林等**を推進します。
- ③ 花粉発生源対策として**伐採・植替え、路網整備等**を推進します。

2. 豪雨・台風等による被害を受けた森林の整備、林道の強靱化等

- ① 豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林、重要インフラ施設周辺の森林等について、市町村等の**公的主体による復旧・整備**を推進するとともに、**防災上重要な幹線林道の整備**を推進します。
- ② 林野火災対策として、**防火機能の高い林道や延焼防止に資する防火林帯の整備**を推進するとともに、クマ類等の対策として、**人の生活圏への出没防止に向けた緩衝林帯の整備や、生息環境整備のための広葉樹林化等**を推進します。

＜事業の流れ＞



※ 国有林においては、直轄で実施

間伐や再造林、路網整備等

造林の省力化・低コスト化
や間伐等の推進

路網整備の推進に
より再造林等を後押し

森林資源の
循環利用

公益的機能の持続的発揮

低密度植栽による
再造林

間伐

幹線林道の整備

林業適地における重点的な林道の整備や確実な再造林等を推進

花粉発生源対策として伐採・植替えの一貫作業や路網整備等を推進

林道の整備

造林

下刈り

伐採・植替えの一貫作業

豪雨・台風等による被害を受けた森林の整備、林道の強靱化等

豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林等における復旧・整備や防災上重要な幹線林道の整備を推進

林野火災や人身被害の多発するクマ類への対策となる森林整備を推進

台風による風倒木被害

奥地水源林

幹線林道のり面保全

防火林帯の整備

緩衝林帯の整備

【お問い合わせ先】 林野庁整備課 （03-6744-2303）